

## 様式第2号(第8条関係)

## 審議会等会議録

会議の名称	令和7年度 第4回 加須市通園通学区域審議会
開催日時	令和8年2月17日(火) 午前10時00分から午前11時30分まで
開催場所	加須保健センター 2階会議室
議長氏名	横山 安男 会長
出席委員	横山 安男 会長、大熊 良章 副会長、遠藤 幸夫 委員、駒 俊明 委員、田村 智彦 委員、關 勝 委員、長谷部 守男 委員、上松 寿明 委員、土屋 一 委員、生田 寿宗 委員、藤井 信博 委員、山口 由起子 委員、酒巻 克太郎 委員、大井 晋 委員、塚本 直樹 委員、清水 博文 委員(16人)
欠席委員	五月女 政司 委員、平山 奈津美 委員、榎本 華 委員(3人)
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 (1) 通学区域の見直しについて (2) 答申(案)について (3) その他 4 閉 会
会議資料の名称	・【資料1】通学区域の見直しについて ・【資料2】答申(案)
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	3人
事務局職員職・氏名	学校教育部長 中島高広、学校教育課主幹 田中崇亮、同課主幹 大沢智紀、同課教育専門員 杉田勝
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局	1 開会
事務局	2 会長あいさつ 中島学校教育部長及び横山会長にご挨拶をいただきたい。
中島学校教育部長 横山会長	あいさつ
事務局	以後の議事進行については、横山会長にお願いしたい。
横山会長（議長）	3 議事 (1) 中学校の通学区域について、事務局から説明をお願いする。
田中学校教育課主 幹	(資料に基づき説明)
横山会長（議長）	中学校の通学区域について、意見はないか。
藤井委員	第2回でも伝えたが、加須東中の PTA 役員の方に本件について聞いたところ、「こどもは順応が早い」との話になった。該当地区の子が小学校は加須南小に行き、中学校区は変えずに加須東中に行くという方法もあると考える。
田村委員	水深地区から昭和中に行く際の安全面を考えると、中学校は加須東中のまま変えなくてもよいかもしい。
長谷部委員	小学校は加須南小へ行き、中学校は加須東中へ戻るとなると、こどもの人間関係に影響が出るのではないか。
塚本委員	加須南小を卒業した児童は昭和中、水深小を卒業した児童は加須東中へ進学するという方がわかりやすい。中学校区を見直しても見直さなくても、どちらの案でも昭和中、加須東中に対応できるだろう。
土屋委員	中学校区を見直した場合、受け入れ側となる昭和中の整備は大丈夫か。
塚本委員	教室のキャパシティは問題ない。自転車置き場がいっぱいになるので、そこは考えないといけない。

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
長谷部委員	下高柳地区・常泉地区から昭和中、加須東中への距離はどのくらい違うのか。
塚本委員	ほぼ同じくらいである
大熊副会長	前回は行政区のことも考え、中学校区はそのままにする方法を提案したが、調べてみると加須市は花崎北小以外、卒業した児童の進学先が別れない。大人の都合ではなく、こどものことを考えたときに、小学校は加須南小、中学校は加須東中へ行くという児童は、人間関係がうまくできておらず、中学校入学の際に肩身が狭い思いをしてしまう。
田村委員	本来は、同じ小学校から同じ中学校へ進むのがよい。こどものことを考えると、同じ小学校から別の中学校へ分かれるのはよくないのかなと思う。
塚本委員	どちらにせよ、地域の方が納得できるように進められるとよい。
横山会長(議長)	加須南小を卒業した子は昭和中、水深小を卒業した子は加須東中へ進学できるように、中学校区も見直すことを基本線として、地域の方が納得できるように進めるということではいか。
横山委員(議長)	3 議事 (2) 通学区域を見直す際の条件について、事務局から説明をお願いする。
田中学校教育課主幹	(資料に基づき説明)
横山会長(議長)	通学区域を見直す条件について、意見はないか。
上松委員	該当地区の子は希望すれば移動できるという認識でよいか。中学校の兄弟関係はどうなるか。
田中学校教育課主幹	こちらで示した案では、希望があれば移動でき、中学校に兄弟がいれば水深小に入れるようにする考えではいる。
生田委員	当該地区の子は実質学校を選択できるということではよいか。
田中学校教育課主幹	現在の案では、そう考えている。

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
酒巻委員	地域が分かれることについて、地域を守りたいという考えもあり、見直しについてはいろいろな立場の方がいる。そのため、こどもや保護者にアンケートをとり実態を把握する必要があるだろう。また、地域の方が納得できるようにという話が出たので、地域の方への説明会や意見交換会を開く必要があるだろう。時間もかかることが考えられるので、令和9年4月からという時期も見直してはどうか。
横山会長（議長）	アンケートをとること、地域への説明会・意見交換会を開くこととする。 その他、付帯意見として出すことはないか。
關 委員	安全面はしっかり整備してから、見直しをするべきだ。
遠藤委員	保護者の意見を吸い上げることは必要だろう。
清水委員	加須南小を選んだ該当地区の児童が卒業する際、兄姉が加須東中にいる場合は加須東中に進学することも可能か。
中島学校教育部長	兄弟関係については、様々なケースがある。稀なケースであるが、指定校変更での対応になると考えられるので検討する。
酒巻委員	水深小に通わせたいと思って、水深幼稚園を選んでいる園児の保護者もいる。兄姉のいない新入生に対する配慮も必要ではないか。
關 委員	通学路の整備は令和9年4月に間に合うのか。
横山会長（議長）	令和9年4月からの見直しは厳しいだろう。通学路の安全が確保されてからの開始とするのがよいだろう。
横山委員（議長）	(3) その他について事務局より説明をお願いします。
田中学校教育課主幹	次回の審議会は3月中旬を予定している。
横山委員（議長）	次回は3月中旬となるということです。次回は今回の意見をもとに答申をまとめていきたい。

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局	4 閉会
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。</p> <p>令和8年 3月 3日</p> <p>署名 <u>横山 安男</u></p>	